

祝 辞

春の訪れを感じる今日のよき日、たくさんの思い出が詰まった学び舎を巣立っていく皆さん、御卒業誠におめでとうございます。

入学してから今日まで、友と励まし合い、そして助けあいながら、いろいろな経験をしてきたことと思います。

その1つ1つの出来事が、皆さんの心と体を、より大きく、より逞しく成長させ、今日の卒業式を迎えられました。

皆さんが送られた中学校生活においては、長い歴史と伝統を持つ館山第一中学校の生徒として、プライドを持ち、創意工夫によって、様々な行事を成功させてきました。

4月からは新たな生活がスタートします。

期待と不安が入り混じっていると思いますが、新しいステージにおいても、多くの友を得て、充実した生活を送ってください。

この先、夢や目標に向かっていく中で、困難な場面に直面し、くじけそうになることや戸惑うことがあるかもしれません。

しかし、どんな時も皆さんの周りには支えてくれる人がいます。

そして、何よりも助けてくれる仲間がいます。

周りの方々への「感謝」の気持ちを忘れず、1つずつ乗り越えていってください。

館山市は、進学や就職で館山を離れた人が、戻って来る、戻って来たいと思えるまちづくりを進めています。

いつの日か、ふるさと館山で充実した人生を

送れるよう、未来に、力強く羽ばたいてください。

保護者の皆様、お子さまのご卒業、誠におめでとうございます。

あの日、真新しい制服に身を包み入学したお子さまは、3年間の中学校生活によって、こんなにも立派に成長されました。

今日まで育ててこられた保護者の皆様のご苦勞に対し、深く敬意を表しますとともに、これからも大きな愛情で支え続けて頂きたいと思います。

結びに、いつも温かく、時には厳しく御指導いただきました校長先生や教職員の皆様をはじめ、関係者の皆様方に深く感謝申し上げますとともに、今後とも、卒業生を温かく

見守っていただきますようお願い申し上げ、
お祝いの言葉といたします。

令和7年3月13日

館山市長 森 正一

本日は、誠におめでとうございます。